

多彩な文化に理解

静岡文化芸術大 踊りや食楽しむ

ブラジルで6月に行われる伝統的な収穫祭「フェスタジュニーナ」に倣ったイベント「フエスタジュリーナ」が7日、浜松市中区の静岡文化芸術大で開かれ

た。多文化共生への理解促進や外国にルーツを持つ子どもの大学進学の後押しを目的に学生有志が企画。市内に住む外国人を含む多くの来場者が訪れた。



クワドリリーヤを踊る来場者ら＝浜松市中区の静岡文化芸術大

振る舞われ、インドネシアの楽器を使った演奏も披露された。ブラジルの伝統的な踊り「クワドリリーヤ」では、麦わら帽子をかぶってそばかす顔にした参加者が音楽に合わせて踊り、盛り上がった。定住外国人の学生が6カ国語で案内するキャンペーンも開いた。

ブラジル人学生のイノエ・デリマエツアルド・ダイキさん(20)は「自分の地域の文化を発信できて良かった。たくさんの方が来てくれてうれしい」と話した。

(浜松総局・中井公一)